

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女10
----------	-----

年月日	2024 年 3 月 25 日 (月)
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	昭和学院高等学校										県立浦添高等学校						B
都道府県	三重県			市町村	津市			会場	サオリーナ メインAコート						回戦	2回戦	
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 コラット	A	B			
7m得点/総数	A 1/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト						B 1/1		7m得点/総数			
			1	2	後3				1	2	3						
			2319	1954	2646				1031								

No.	昭和学院	G	W	2'	D	DR	No.	浦添	G	W	2'	D	DR
1	関口 華恋						1	仲西 涼夏					
2	牧 琴音						2 c	又吉 叶	5				
3	荒井 七香	2					3	比嘉 柑奈	2				
4	杉山 日菜	1					4	前盛 静来	1				
5	倉持 愛泉	3					5	新垣 陽咲	3				
6	永井 桜莉						6	石嶺 美空					
7 c	加藤 真央	9					7	野底 桃伽					
8	中村 真心	9		1			8	棚原 花倫					
9	齋藤 史歩	5					9	大城 詩	3				
10	アシュール 莉麻	1					10	金城 彩佳	1				
11	石井 華						11	堤 愛海					
12	関川 暖絆						12	佐喜眞 のりか					
13	荒川 玲奈						13	山入端 美香	1				
14	河野 紘依	1					14	又吉 虹歌	4				
15	小川 未来						15	與那覇 葉月					
17	小林 玲舞												
監督A	佐藤 奏吉						監督A	城間 恒寿					
役員B	浅井 大						役員B	喜舎場 淳一					
役員C	田代 佳克						役員C	安里 こころ					
役員D	町澤 凜花						役員D	波平 芽依					

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	邊 輝哲	工藤 和貴		
T D	小橋 太	栗田 顯		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



Japan Handball Association

記録用紙
ランニングスコア試合
番号

女10

年月日	2024年 3月 25日 (月)	会場名	サオリーナ メインコート
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO		

A	昭和学院高等学校	31	VS	20	県立浦添高等学校	B	女子	2回戦
---	----------	----	----	----	----------	---	----	-----

スローオフ
浦添

18	-	8
13	-	12
-	-	-
-	-	-
7mTC	-	-
-	-	-

No.	昭和学院	G	W	2'	D	DR
1	関口 華恋					
2	牧 琴音					
3	荒井 七香	2				
4	杉山 日菜	1				
5	倉持 愛泉	3				
6	永井 桜莉					
7 c	加藤 真央	9				
8	中村 真心	9	1			
9	齋藤 史歩	5				
10	アシュール 莉麻	1				
11	石井 華					
12	関川 暖絆					
13	荒川 玲奈					
14	河野 紘依	1				
15	小川 未来					
17	小林 玲舞					
監督A	佐藤 奏吉					
役員B	浅井 大					
役員C	田代 佳克					
役員D	町澤 凜花					

No.	浦添	G	W	2'	D	DR
1	仲西 涼夏					
2 c	又吉 叶	5				
3	比嘉 柑奈	2				
4	前盛 静来	1				
5	新垣 陽咲	3				
6	石嶺 美空					
7	野底 桃伽					
8	棚原 花倫					
9	大城 詩	3				
10	金城 彩佳	1				
11	堤 愛海					
12	佐喜真 のりか					
13	山入端 美香	1				
14	又吉 虹歌	4				
15	與那覇 葉月					
監督A	城間 恒寿					
役員B	喜舎場 淳一					
役員C	安里 こころ					
役員D	波平 芽依					

Ref	邊 輝哲	工藤 和貴
TD	小橋 太	栗田 顯
MO		

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
前半							
8	1	01	22				
8	2	02	55				
		05	17	1		10	
3	3	05	49				
		06	30	2		2	
3	4	07	16				
7	5	07	51				
7	6	08	50				
8	7	10	31		T		
5	8	11	02				
8	9	12	33				
8	10	14	32				
		15	10	3		2	
		15	44	4		3	
9	11	16	15				
		16	42	5		14	
		17	39	6		14	
5	12	19	09				
7	13	20	10				
		21	12	7		14	
9	14	21	49				
	T	23	19				
8	15	25	02				
5	16	26	07				
7	17	26	49				
7	18	29	08				
		29	34	8		5	
後半							
4 x		00	38				
9	19	01	11				
7	20	03	26				
10	○	21	05	47			
		06	49	9		2	
		08	47	10		3	
7	22	10	09				
4	23	11	18				
		11	45	11		9	
8	24	12	14				
		12	29	12		5	
		14	25	13		5	
7	25	15	42				
8 S		16	11	14		14	
		17	18	15		9	
9	26	17	46				
		18	18	16		2	
		19	00	17		2	
	T	19	54				
7	27	22	07				
		22	38	18		13	
9	28	23	25				

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
8		29	24	44			
			26	42	19	9	
	T		26	46			
8		30	27	40			
14		31	28	50			
			29	18	20	○	4

特記事項

試合 番号	女10	女子 [①]
----------	-----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月25日 (月)	会場	サオリナ メインAコート		
種別	女子	回戦	2回戦		
Aチーム名			Bチーム名		
昭和学院高等学校			県立浦添高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
31	18	前半	8	20	
	13	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	江森友哉		
<p>昨日の1回戦を勝ち抜いた浦添と、昨年度の選抜3位入賞を果たした昭和学院の一戦は、浦添のローオフで試合開始。まずは開始早々に昭和学院が果敢なディフェンスからNo.8中村の速攻やポストシュートで2連取。対する浦添もNo.10金城のミドル、No.2又吉の速攻で応戦。序盤は1点を争う展開になるかと思われたが、昭和学院No.1GK関口の好セーブが続き、No.7加藤が高さのあるダイナミックなシュートで連取する。前半10分過ぎに5点差を付けられた場面で浦添の喜舎場監督は堪らずタイムアウトを請求。何とか流れを引き戻したい浦添は前半15分を過ぎNo.14又吉の2連取などで食い下がる場面も見られたが、昭和学院はその後も流れを譲ることなく、前半を18対8の10点差で折り返した。後半は開始早々に昭和学院No.8中村が果敢に攻め込み7mTを獲得するも、浦添No.12GK佐喜眞がセーブ。幸先の良い立ち上がりかと思われたが、流れは昭和学院。No.1GK関口の要所での好セーブ、前半から続く相手のミスを逃さないディフェンスを徹底。後半15分を過ぎても昭和学院はNo.7加藤を中心とした安定感のある得点で大きな点差をキープし試合を進める。しかし、浦添もNo.3比嘉とNo.2又吉が連携した沖繩らしいスピード感のある速攻や、No.14又吉のカットインで得点。相手の退場を誘う気迫あるプレーも随所で見られた。最終的に昭和学院が31対20と大差で勝利を収め上位進出の可能性を感じる試合となったが、浦添もコート内だけでなくベンチも一体となった諦めない試合をみせてくれた。</p>					